

# 兵庫運河における生物多様性の取組について

**平野達司** 生物多様性の保全が図られている区域であることを国が認定する自然共生サイトに認定申請すると聞いているが、今後の展望は

**久元市長** 環境省が絶滅危惧種として指定している希少なカニ類や貝類も見られるようになるなど、人の手で生物多様性が豊かになったすばらしい事例だ、地元の方々が大変強い問題意識を持って取り組んでこられた成果だ

さらに前に進める1つの方策が、自然共生サイト。神戸市として、30by30に兵庫運河が適用できないかと考えている。

このような取組は、国際的にも発信していくということは意義がある。兵庫運河を含めた情報発信、海外に向けた情報発信にもしっかり取り組んでいきたい

**平野達司** 浜山小学校の隣接地の市有地を活用しバスの停留スペース、シャワー・トイレ・ライフジャケットの保管場所、県産木材を活用した更衣室完備の環境学習施設を整備していただけないか

**久元市長** 子供たちが豊かな自然環境に親しみ、保全する取組は大変重要、そのための環境整備、場づくりは意味がある。

海岸線沿線地域の活性化、エリア価値向上の観点、また兵庫運河周辺の回遊性向上に寄与する観点からも、環境学習に活用できる施設の整備について検討する

自然共生サイト30by30とは、2022年12月にカナダモントリオールで国連の生物多様性条約締約国会議で新たな国際目標の1つとして、生物多様性の観点から、2030年までに各国の陸と海の30%以上の面積を有する30by30の目標が採択。目標の達成に向けて、環境省が生物多様性豊かな区域を認定する制度、国際認証につながる取組

**都市局審査において引き続き質疑**

**平野達司** 浜山小学校隣接地への環境学習施設の整備について、今後どのように検討を進めていくのか

**山本都市局長** 兵庫運河や環境創造の取組が、まさに強みに値するものだ。この観点から、環境学習施設の整備は、浜山小学校隣接地市有地を検討対象とし、兵庫運河周辺の回遊性向上にも寄与する施設となるよう検討を進める。環境学習で実施する取組の発展、兵庫運河をはじめ地域の魅力向上・活性化の両方の視点から必要な機能や規模、整備後の活用、管理方法について、関係局と連携し、できるだけ早期に具体化を図りたい



浜山小学校前の兵庫運河のあつまれ生き物の浜

# 災害時における医療・連絡体制について

**平野達司** 南海トラフなど未曾有の広域災害が発生した場合、DMATなどの外部の援助が期待できない場合がある。神戸市医師会では、災害急性期に地域の医療資源を活用し救護活動に当たる災害時神戸メディカルチーム構想の検討を進めている。事前登録の医療従事者を活用し、区単位で医療救護チームを編成し、医療活動を行うもの。また、市の医師会館に本部を置き、本部は各区医療救護チームの編成、調整や後方支援を担う。災害時に構想実現のためには、医師会、区役所、医師会本部、各区医師会の情報連携が必要、能登半島地震では、通信障害が大きな課題であった。

神戸市では、今年度、災害対応病院を各区に拡充配置し、通信障害に備えた無線配置の支援メニューも強化した。災害対応病院への支援同様に、メディカル構想の中で拠点となる医師、医師会、区医師会、区役所にも情報連絡手段の確保を行うべきでは

**小原副市長** 南海トラフ地震発生時に、DMATが神戸市に入るまでに時間がかかる懸念がある。神戸市の医師会にて、神戸市とは災害時医療救護の協定内容をより実効的なものにするため、災害時神戸メディカルチーム構想が検討されている。

この構想は、事前に医療チームを登録し、災害時に迅速に動ける体制をつくっておくもの。発生直後に医療チームを速やかに編成するためには、市の医師会、区の医師会、区役所が確実に連絡通信ができるシステムを確立することが重要。

災害対応病院と同様、災害時に通信障害が発生した場合に、メディカルチーム構想が機能できる連絡通信環境の整備を検討する

時の医療救護体制を整えている。他の区にも広げ推進すべきだ

**三重野地域協働局長** 平成25年に灘区が三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）と災害時の医療救護に関する覚書を締結、兵庫区、長田区、須磨区でも同様の覚書が結ばれ、災害時の迅速な医療救護体制が整えられた。今後もこうした先行事例を他の区に広め、関係機関との連携を深めていく



自衛隊機で駆けつけたDMAT（JICAのHPより）

関連して地域協働局審査において引き続き質疑  
区役所における災害時の防災体制について

**平野達司** 神戸市は阪神・淡路大震災の経験から、災害時の防災体制強化に取り組み、区役所では灘、兵庫、長田、須磨などの区では三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）と連携協定を締結し、災害

代表質疑(P2、P3 内容 4 項目)における  
質疑動画は、こちら

